

Ⅲ 事業所規模1～4人（特別調査）

1 賃金

(1) きまって支給する現金給与額

令和元年7月における月間きまって支給する現金給与額は171,537円で、前年比5.2%減であった。男女別にみると、男は248,322円で前年比2.1%減、女は126,673円で前年比4.6%減であった。

主な産業についてみると、建設業は248,607円、製造業は204,432円、卸売業、小売業は159,638円、宿泊業、飲食サービス業は88,458円、生活関連サービス業、娯楽業は137,272円、医療、福祉は173,350円であった。

(2) 特別に支払われた現金給与額

平成30年8月1日から令和元年7月31日までの1年間、勤続1年以上の常用労働者を対象に算出した特別に支払われた現金給与額は、249,888円で、前年比17.8%減であった。男女別にみると、男は428,935円で前年比14.4%減、女は143,298円で前年比15.9%減であった。

主な産業についてみると、建設業は259,303円、製造業は410,259円、卸売業、小売業は201,783円、宿泊業、飲食サービス業は54,015円、生活関連サービス業、娯楽業は33,843円、医療、福祉は272,496円であった。

2 出勤日数と労働時間数

(1) 出勤日数

令和元年7月における出勤日数は19.4日で、前年差0.1日減であった。男女別にみると、男は20.9日で前年差0.3日減、女は18.6日で前年差0.2日増であった。

(2) 通常日1日の実労働時間数

令和元年7月における通常日1日の実労働時間数は6.7時間で、前年差0.1時間減であった。男女別にみると、男は7.4時間で前年差0.3時間減、女は6.3時間で前年差0.1時間増であった。

3 常用労働者数

令和元年7月末現在在籍している常用労働者数は26,928人であった。

男女別にみると、男は9,931人、女は16,997人であった。

毎月勤労統計調査特別調査山口県結果

区 分	きまって支給する現金給与額 円	特別に支払われた現金給与額 円	出勤日数 日	通常日1日の実労働時間数 時間	常用労働者数 人
調 査 産 業 計	171 537	249 888	19.4	6.7	26 928
男	248 322	428 935	20.9	7.4	9 931
女	126 673	143 298	18.6	6.3	16 997
建 設 業	248 607	259 303	22.0	7.1	2 212
製 造 業	204 432	410 259	20.0	6.9	1 846
卸 売 業 , 小 売 業	159 638	201 783	19.9	6.7	7 948
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	88 458	54 015	16.7	5.4	2 781
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	137 272	33 843	19.3	6.9	3 799
医 療 , 福 祉	173 350	272 496	20.5	6.6	1 713
全 国 (調 査 産 業 計)	197 196	247 634	19.8	6.9	1 686 558

注) 1 特別調査は、常用労働者1～4人の事業所を対象に、毎年7月末日を基準日として行う全国調査である。

2 「区分」欄は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づく16大産業（「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」（その他の生活関連サービス業のうち家事サービス業を除く）、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」、「サービス業（他に分類されないもの）」（外国公務を除く））のうち主な産業を掲げている。